

平成 29 年度 水道部・管工事協同組合合同防災訓練

水道部では、「災害時における応急対策に関する協定」に基づき、長生郡市管工事協同組合と合同で防災訓練を実施し、双方の関係者約 150 名が参加しました。

この訓練は、甚大な被害をもたらした東日本大震災を教訓に、水道部職員及び長生郡市管工事協同組合員一人ひとりの防災意識の高揚と、相互連携の強化や、災害時の応急対策の実効性を確保する目的で実施したものです。

【実施日】 平成 29 年 10 月 7 日（土）

【被害想定】 平成 29 年 10 月 7 日（土）午前 7 時 50 分に、千葉県東方沖を震源とするマグニチュード 7.2 の地震が発生。長生郡市内で主に震度 5 強という強い揺れを観測し、発災直後における商用電源の喪失、一般電話及び携帯電話の機能が停止したことにより、業務用無線のみが通信手段として確保されているものと想定しました。

【訓練場所】 水道部庁舎
山之郷浄水場
長生郡市広域市町村圏組合管理棟前駐車場
長生郡市管工事協同組合事務所

【訓練の内容及び様子】



（1）情報伝達訓練



長生郡市内の広い範囲で震度 5 強の地震を観測したとの想定により、水道部災害対策本部を設置しました。対策本部には様々な情報が集まりますので、それらを集約し、具体的な活動の総括を行いました。

(2) 被害状況調査（情報収集）訓練



調査班は給水区域内の被害状況を確認するため、水道管の破損被害や各施設の情報収集を行いました。これらの情報を業務用無線にて伝達し、水道部災害対策本部の指示により、管工事協同組合へ復旧作業の要請を行いました。

(3) 応急給水活動訓練



災害時に応急給水要請を受け、自動車で行くことが可能な地域に給水車を出動させて給水活動を行うため、設備の点検及び給水拠点での補水作業などを行いました。

【今後の取組】



的確な情報収集や応急復旧、応急給水を迅速に行うため、職員訓練の充実や、応援協定を締結している長生郡市管工事協同組合との相互連携を更に強化することを目指し、今後とも実効性の高い協力体制の確立に努めます。

また、今回実施した訓練を通して、各部署で気付いた課題点を改善し、水道部震災対策基本計画等に反映させることで、水道部全体の危機対応能力を向上させていきます。



～この情報のお問い合わせ先～

長生郡市広域市町村圏組合水道部管理課

T E L 0475 (23) 9481

F A X 0475 (25) 9465

